



▼/ *▼*/ *▼*/ *▼*/ *▼*/ *▼*/ *▼*/ *▼*/

明日から使える!? 商売繁盛のヒント

サービスコンテンツプランナー 小島章裕

《 vol.30 》

[**ペーパーランチヨンマット・タワー**]

気にする人もいるし、店員さんの清掃の手間も軽減。

コンビニのイトインコーナーで時間を潰すことが増えました。コーヒーを飲みながら座って待てるから本当に助かります。最近はスーパーのイトインコーナーにも注目が集まり、家族で店内の惣菜を買って食事をしていく光景もあるそうです。そこでイトインコーナーに向けて、こんなアイデアを考えてみました。気にする人も少なくないでしょう。

ペーパーランチヨンマット・タワー ////////////////

イトインコーナーに「ペーパーランチヨンマット・タワー」を設置します。「ペーパーランチヨンマット」とは、その名の通り、紙製のランチヨンマットのことで、「タワー」とは、この「紙製のランチヨンマット」を収納しているラックのこと。イトインコーナーに「ペーパーランチヨンマット」を備える理由は、不特定多数のお客さんが使うため、気になる方が自分でテーブルに引いて使うためです。使い終わったら、畳んでゴミ箱へ。「ペーパーランチヨンマット」を使った方がテーブルやカウンターが汚れにくく、店員さんが清掃する負担も軽減されます。特にインフルエンザやノロウイルスが流行る時期は注意する人も多いです。

また、食事や暇つぶしにイトインコーナーを利用する人が多いため、「ペーパーランチヨンマット」にバリエーションがあったらより利用したくなります。

例えば・・・

- (1) コンビニのキャンペーン商品のPRバージョン
- (2) スポンサー企業のPRバージョン
- (3) 暇つぶしに迷路やクイズバージョン
- (4) 川柳や俳句の応募バージョン
- (5) 空き巣や引ったくり犯罪の多発を呼びかける啓発バージョン

バリエーションを設けて店内に設置したら、お客さんも興味津々ですよ！テレビ局の番組改編時期に番組PR用の「ペーパーランチョンマット」なんて、新しい宣伝方法になります。テレビを観ない世代へアプローチするには、面白いツールです。イートインコーナーを利用している人の多くはスマホを触っていますが、四六時中、スマホを触っているので他に楽しみがあれば興味を引くと思います。「スマホ疲れ」の方も多いので。

*-**

★アイデアコンセプト★

流行りに便乗する販促

*-**



《**アイデアの解説**》 人が集まるところには必ずビジネスチャンスがあります。身近にそんな場所があればあざとく利用するに限ります。見方を変えれば、買い物だけの空間だった店舗に留まってくれるスペース（イートインコーナー）ができたわけですから、まさにビッグチャンスです。今は長テーブルに固定椅子が定番ですが、立って利用できるカウンターだけでも常連者（私）としてはありがたいし、逆にその方が立ち寄りやすいです。

※本コラムの内容は作者の意見です。各人の責任においてご利用ください。本件により生じる損害・トラブル等について、一切責任は負いません。

※本コラムの無断転載を禁じます。